



戦没者追悼式について



下浦町出身の戦没者の慰霊と世界平和を祈念するため、コロナ前まで下浦地区コミュニティセンターで毎年行っておりました下浦町戦没者追悼式ですが、現在は遺族会の有志による下浦町招魂場の清掃と合わせ、終了後に追悼の祈りを捧げる形へと変更しております。今後は対象者・参加者の減少も懸念されておりますので、戦没者追悼式につきましては、現在の形で実施していければと考えております。皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。※対象者の皆様には封書にて案内を振興会だよりと共にお渡し致します。なお、今年度の招魂場の清掃は4月7日（日）午前8時～を予定しております。雨天の場合は翌週に延期となります。

地区振興会だより
しもづら

4月1日号

発行
下浦地区振興会
23-4733

下浦ホームページ
ひよっこりボンカン島



令和6年度の区長（自治会長）を紹介します

令和6年度の各地区の区長（自治会長）さんが下記のとおり決定しました。

18名中7名が新たな顔ぶれとなりました。これから1年間、それぞれの区の行事や、地区振興会自治活動部会としての振興会活動、地域と市等とのパイプ役としてご尽力いただきます。

1年間よろしくお願ひします。※（○：区長、☆：自治会長）

○東外園 福田 健三	○江 須 金子 誠也	☆後小手 大塚 基生	(敬称略)
○西外園 猪原 正広	○下船場 千葉 順次	☆前小手 吉田 強	
○ 村 池邊 五郎(新)	○中船場 有江 英夫	○湯貫柿塚 草積 久	
○松 崎 金子 浩幸(新)	○上船場 松下 眞一	☆柿 塚 湯貫 秋男(新)	
○ 西 金子 秀政(新)	○平 床 富永 良一(新)	○石場広崎 松岡 泰雄(新)	
○野 樫 樫木 映治	○小 手 小手 和博	○金 焼 吉田 保則(新)	



会長コラム

 川崎 宏

R6年度の町づくり（禪くたすき）をつなぐ2つのこと

任期更新により、本年度も振興会会長をさせていただくことになり、感謝いたします。

令和6年度に充実すべきことの1つ目は、町づくりのテーマである「獅子が舞う 石工とボンカンの里 下浦町」の取組です。その集大成の「下浦ふるさと祭り」は記念となる30周年を迎えます。

第1回のふるさと祭りは平成4年12月に運動広場の体育館とグラウンドを会場として開催されました。石と柑橘類という下浦の産業の復活と活性化、町民同士の絆や高齢者の生き甲斐づくりを目的として始まりました。区長や体育推進委員が運営の中心となり、各区のテントが多数並びました。各区からの演芸・出店等も盛んでした。その後、青壮年会や町づくり団体の協力で年々盛大にな

りました。

今日まで禪をつながれた多くの方に感謝しながらエポックとなる祭りにし、その意思や熱意を未来に引き継ぐことが大切です。すでにふるさと祭りに向けて取り組まれている団体もあります。これまで以上に各区、関係団体、町民の皆様のご協力・ご支援をお願いします。

2つ目は「報連相（ほうれんそう＝報告・連絡・相談）」の徹底です。11年間振興会職員として勤めていただいた金子さんの退職に伴い、奥野さんが新職員となります。事業円滑化のために、各部会はもとより各区での振興会関係の仕事内容を引き継ぎ、相談体制を整えていただければと思います。連携を密にスクラムで禪をつなぎたいと思います。

金子さん長い間本当にありがとうございました。

コミセン等利用者対抗 ミニバレーボール大会

2月27日(火)にコミュニティセンターや小学校等でミニバレーを行っている利用者対抗のミニバレー大会を開催しました。これは施設利用者相互間の親睦と融和を図るために行っているもので、今年は6チームのエントリーがありました。

白熱した試合が行われる中、金曜日利用の『金曜クラブ』チームが見事優勝しました。上位の結果は次のとおりです。

- 1位：金曜クラブ
- 2位：ゆずごしょう
- 3位：爆笑クラブ
- 4位：金焼健康教室



ふれあい弁当配布を行いました!

3月8日(金)に2回目のふれあい弁当配布事業を行いました!

これは70歳以上で一人暮らしの皆さんの食生活の安定と安否の確認、見守りなどを目的として手作りお弁当をお届けするものです。

今回も特養聖和園のご協力のもと、町女性部の皆さんにお弁当の盛り付けをしていただき、民生児童委員と女性部とでお年寄りの自宅を、一軒一軒訪問し、出来たばかりのお弁当をお届けしました。



新職員さんに交代します

令和6年4月より、振興会事務職員は、「金子賀寿彦」さんから、「奥野ひとみ」さんに交代します。

初めての職員交代のため、慣れるまで町民の皆様や各種事業について、色々不便をかけると思いますが、町民の皆様のサポート・応援をよろしくお願い致します。

来月号に自己紹介を掲載していただく予定です!



「ざっくばらんの会」先進地視察研修行

ざっくばらんの会(会長 原田 稔)は、下浦石工の里づくりの基礎を築くため、3月11日~12日「焼き物の里」長崎県波佐見町で「波佐見焼」のPR方法や販売方法など、独自の取り組みについて研修を行いました。特徴として、町が一つのチームとなり、分業制で行われており、どこが欠けても成り立たない仕組みが、波佐見焼を強固にした大きな要因であることがわかりました。

工場見学や「陶芸の館」で歴史などを学び、充実した研修となりました。今後に生かしたいと思えます。



下浦町の人口

世帯数:744世帯(-1)[-6]

人口:

男 742人(-1)[-32]

女 832人(-4)[-45]

計 1,574人(-5)[-77]

※令和6年2月28日現在

※()内は先月比

※〔 〕内は前年同月比

4月の行事予定

- 2日 第1回自治活動部会
- 4日 女性部連絡員会議
- 5日 生活福祉部会
- 中 旬 スポーツ健康部会
- 中 旬 環境安全部会
- 中 旬 青少年支援部会

※4月は振興会各部会の会議など様々な会議を予定していますが、日時等につきましては対象者に後日ご連絡させていただきます。

= ありがとうございます =

◇下浦地区振興会へ香典返しとしてご寄付をいただきました。(敬称略)

☆渡邊 幸子 様 (金焼)亡夫 一藤 様

◇コミセンの清掃をしていただきました。

3月11日 ゆずごしょう

30日 下浦健康教室 (予定)

